

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

「がん治療の変化に地域はどう向き合うか

～薬薬連携と患者支援から考えるプライマリ・ケアの実践～」

(2026 年 12 月 13 日 日曜日【午後】)オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得しております。】

がん治療は、病院だけでなく地域の支援が必要です。治療による副作用はもちろん、家族との関わりや日常生活での支援など、さまざまな視点から、患者支援が必要です。そのためには、病院と地域の医療機関である薬局の連携は欠かせません。患者を支える医療を安全に行うために必要な医薬品情報はもちろん、薬剤師同士が繋がることで患者の不安を軽減させるためにできる事を学びます。プライマリ・ケアの実践活動に結びつく研修です。

今回は、ZOOMを使ったオンラインでの研修会開催とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC(カメラとマイク付き)、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。本研修は、受講者の理解度向上および双方向性を確保するため、安全かつ集中できる環境での受講を必須とします。

(細則による必須領域 : A, B, C, D, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 薬剤師部会研修担当
2	研修期間	2026 年 12 月 13 日 (日) 【午後】 13:20~16:30
3	研修会場	Zoomを利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信 URL を送付いたしますので、開始時間になりましたら、その URL をクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	薬剤師:2 単位(認定薬剤師単位)、 医師:3 単位予定(更新のための単位 ※但し 1 日単位は 5 単位上限とする)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80 名(「講義形式・グループワークあり」)
7	受講申込	締め切り:2026 年 11 月 27 日(金)午後 5 時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日以内にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500 円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は 4,000 円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

問い合わせ先 : 日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 j pca@a-youme.jp

プログラム

2026 年 12 月 13 日（日曜日）

13:20～16:30	「がん治療の変化に地域はどう向き合うか ～薬薬連携と患者支援から考えるプライマリ・ケアの実践～」 講師：渡邊 裕之 近年、分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬の登場、外来がん薬物療法の普及により、がん医療は病院完結型から地域完結型へと大きく変化している。本研修会では、がん薬物療法の基礎知識と代表的な有害事象への対応、病院と保険薬局の情報共有による薬薬連携の実践について学ぶ。さらに、ケースメソッドを通じて、患者の生活背景や価値観を踏まえた支援、多職種協働、意思決定支援のあり方を考え、地域でがん患者を支えるプライマリ・ケア医療従事者の役割について実践的に学ぶ。 （ 細則による必須領域 A, B, C, D, J）
-------------	---

20 分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

氏名：渡邊 裕之（薬剤師）

所属：パナソニック健康保険組合 松下記念病院 薬剤部・臨床研究管理室